

# ダイヤかながわ交流会

## ニ ュ ー ス 第43号

### 代表就任のご挨拶

望月 湛



この春より岡田さんの後任として、ダイヤかながわ交流会の代表を仰せつかりました。当会には私などより代表に相応しい方が何人も居られますので、一たんは御辞退申し上げましたが、候補の方々に種々の私的御事情があることを知り、お引き受けすることになりました。大変光栄なことではありますが、あまり大げさに考えず、今までと同じ気持ちでやってゆきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

この2年間、私は岡田代表の下で副代表として仕えさせていただきました。岡田さんは、難しい課題の多かったこの時期を代表兼 NPO 理事長として見事なリーダーシップで乗り切られました。その御苦勞をねぎらい心から感謝いたします。また今後ともよろしく御指導下さいますようお願い申し上げます。

ダイヤかながわ交流会は、平成9年に発足し今年で14年目を迎えています。会員相互の親睦活動からスタートした交流会ですから、「楽しい」・「有意義な」がキーワードになると思います。我々執行部は、会員の皆さんの声に耳を傾け、運営委員会で十分検討してより楽しく、より有意義な会になるよう努めてまいりたいと思います。

この会は、社会参加・貢献活動にも積極的に取り組み着実に成果を上げてまいりました。

ご承知の通り、専門部会の一つとして育ててきた「子どもの科学・社会教室」は、NPO 法人「かながわ子ども教室」として昨年認証され、益々充実した活動を展開しております。

NPO 法人格取得前の任意団体の時と比べると、世間の評価が高まった反面、社会的責任は確実に重くなりました。

今後は、「全国展開」と「経済的自立」という攻めの部分と「リスク管理の充実」、「高齢者に無理のない活動」という守りの部分をバランスよく遂行することが大切ではないかと考えています。

5月の総会でダイヤ財団の小松常務理事から御説明がありました通り、ダイヤ高齢社会研究財団は新公益財団法人の申請を7月に済ませ、年末には認定される予定です。ダイヤ財団にはこれまで物心両面からご支援いただいていたのですが、これを機に助成金やDAA会員の特典などダイヤ財団とDAAの関係に大きな変化が予想され、既に助成金など一部に制度改定が始まっています。当会

にとっても発足以来最大の環境変化ともいえるかもしれません。新公益財団法人に移行してしばらく経過しないと分からない面もありますが、いずれにせよ我々としては、どのような変化にも柔軟に対応してゆく心構えが必要です。

当会のこれまでの順調な発展は、会員各位の前向きなご協力と熱心なリーダーや執行部の企画・運営による処が大きかったと思います。私たちはこの素晴らしい伝統を受け継ぎ、更に楽しく有意義で、かつ良質な会に発展させてゆかねばなりません。私自身も微力ながら少しでもお役に立てれば幸いだと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上

## 「社会見学の会」本年春の報告

### 社会見学の会

丸山 裕三



#### 1. 見学会の実施内容

- (1) 日時 平成22年5月19日(水) 13:00 ~ 16:30
- (2) 場所 千代田区丸の内地区
- (3) 見学内容 ①丸の内地区都市開発計画について  
②新型オフィスビル及び地域冷暖房プラントの見学  
③三菱一号美術館の見学
- (4) 参加者 見学会参加者 45名

#### 2. 見学記

- (1) 東京駅前の新丸ビル・オフィスエントランスに 12:50 に遅刻者無しで全員が集合し、9階の三菱地所(株)会議室に移動。
  - ・ 三菱地所幹部による丸の内地区開発計画についての説明  
江戸時代からの移り変わり、模型、DVDの鑑賞による現在の丸の内と今後の開発計画について理解を深めた。



- ・ 環境に配慮した「次世代低炭素型技術実証オフィス」の見学と説明  
新丸ビル10階にて、実務を行っている実験オフィスを見学し、オフィスワーカーとも質疑を行った。
- (2) 昨年竣工した丸の内パークビルに移動し、地域冷暖房プラントを見学。  
丸の内中通りを歩きながら新ビルの建設状況

の説明を受けながらの予定でしたが雨のため、地下道からの移動となった。

- ・プラントはパークビルの地下4階にあり、丸の内熱供給(株)が大型のボイラーや冷房機を備え、丸の内の南地区に冷温熱を供給しており、その規模の大きさに驚きました。

- (3) 最後に、本年4月にオープンした「三菱一号館美術館」を見学。開館記念展として

「マネとモダンパリ」展を開催中でしたが国内外から多数のマネの作品が展示されており、多くのファンが訪れていました。特にオルセー美術館からの多数の出展には日本で初めての作品もあり評判の高い、興味ある展覧会でした。



### 3. 懇親会

17時から帝劇ビル地下の「番屋」にて24名の参加を得て、懇親会を開きましたが楽しく、賑やかに盛り上がり、会員相互の懇親を大いに深めました。 以上



### 横須賀および浦賀：龍馬の足跡を訪ねて

歩こう会

鳥居 圭市



第44回歩こう会は、7月20日に信楽寺（しんぎょうじ：お龍さんの墓）訪問と浦賀駅から西叶神社への散策をメインに、20名がJR横須賀駅からヴェルニー公園経由で京急汐入駅に至り、以降京急沿線を巡って、終了後に12名が京急久里浜駅近くの居酒屋で懇親を深めた。梅雨明けの猛暑であったが、この日だけ薄曇りの上、参加者の暑さ対策（帽子、水、塩分など）が効いてか、皆さん元気であった。

### ヴェルニー公園：

JR 横須賀駅前。米軍、海上自衛隊の艦船・潜水艦を間近に見、ヴェルニーと小栗上野介（両氏は横須賀造船所等近代日本の工業発展に貢献）の偉業を思んだ。

### 信楽寺（しんぎょうじ）：

京急大津駅から徒歩5分。龍馬の妻「お龍」が祀ってある他、龍馬とお龍が並んで座った木像（等身大）が本堂内にある。お墓ではK会員の読経があり、一同敬虔な気持ちになった。



### 西叶神社：

京急浦賀駅から約20分を歩き、浦賀ドックの跡や、黒船に最初に乗り込んで折衝を行った浦賀奉行所与力中島三郎助の足跡(大衆帰本塚)等を経て西叶神社へ。近くの愛宕山公園にある咸臨丸の乗船者全員の記念碑まで170段の階段を多くの人が登ったほか、別の人たちは渡船で対岸の東叶神社まで足を延ばしたりして元気ぶりを発揮した。（幹事はびっくり）

### 燈明堂：

浦賀港の入り口にある灯台の元祖ともいえる和式灯台。東京湾が一望できる。この沖にペリーの黒船が停泊したんだろうなと想像した他、沖に行く大型船舶、対岸の房総半島の眺望を楽しんだ。

## ダイヤかながわ交流会新加入のご挨拶（自己紹介）

竹内 英二

（銀行）



私は本年3月に古稀を迎えました。

銀行生活34年弱、中小企業のシンクロンに入社以来18年強と通算52年余に亘り幸せな勤めを終え本年6月25日に卒業いたしました。

「ダイヤかながわ交流会」の存在を知りましたのは新谷昌隆先輩が5年程前から当会の毎年度の活動の様子をご案内いただいておりますので、趣旨に賛同し退職を機に入会させていただいた次第です。

恥ずかしながら、70歳まで全く会社人間に終始し、地元や社会貢献は一切しておりませんでしたことも入会した動機です。

これからは残された時間を大切にしながら健康に留意し、これまでに培った経験を活かし乍ら人生を楽しんでいきたいと思っています。皆様方のご指導を得ながらDAAの目的である「親睦・交流」「社会貢献」「仲間意識」に少しでも参画出来ればと考えております。

趣味は健康管理の一環として土、日のテニス、9月から週1～2回の水泳（プールの中を歩く）を楽しんでおります。

又、妻への罪滅ぼしとして旅行（第1回は京都・祇園祭）をスタートし家族サービスもはじめました。

今後の目標として80歳までの10年間を充実した余生が過ごせるよう頑張っ参りたいと存じます。

最後に皆様の足手まといになるかと存じますが、温かく見守っていただきご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

竹居 祐輔

(硝子)



この度、ダイヤかながわ交流会に加えていただきました竹居祐輔です。よろしくお願ひ申し上げます。

小生 2002 年に会社（硝子）を退職、しばらく遊んでおりましたが時間を持て余し気味で、某社の技術顧問をしています。

たまたまかながわ子供教室のお手伝いをたのまれ参加する事になり、同時にダイヤかながわ交流会にも入れて頂くことになりました。現役の時はゴルフぐらいしか趣味と言えるものは有りませんでした。退職後今までやりたかった事をはじめました。

第1はスキーです。結婚して子供ができ、海外赴任も有り諦めておりました。

第2はバイクです。これも会社に入ってやはり危険との判断で諦めておりました。

したがって、冬はスキー、他の季節はゴルフ、バイク、その他クラシック鑑賞といった趣味で時間を埋めています。交流会で新しい分野に参加してみたいと考えています。

## 部会だより

### <歩こう会> (鳥居)

第44回は、横須賀・浦賀界隈を坂本龍馬の足跡探訪を兼ねて行いました。（別報）

第45回として10月14日（木）に、戸塚近郊の地理・歴史にも詳しい竹村会員の案内で、東

戸塚周辺の歴史を訪ねて歩くことを計画しています。旧東海道の道筋の、歴史の表舞台には現れないような歴史余話など、思いも掛けない史実との遭遇が期待されます。なお、今回のコースは箱根駅伝でもよく紹介される「権太坂」の周辺を歩くので若干の起伏がありますが、果樹園が広がる秋の旧東海道を歩きながら 昔々の旅を偲ぶのもまた楽しいのではないかと思います。

### <社会見学の会> (丸山)

秋の見学会を下記の通り行ないます。

日時：11月6日(土) 12:30 ~ 16:30

場所：横須賀地区

見学先 (1) 自衛艦見学 (海上自衛隊・横須賀総監部)

(2) 記念艦「みかさ」 (三笠公園・三笠保存会)

なお、有志による懇親会を、17時頃より、「土風炉(とふうろ)」で行なう予定にしています。

### <こどもの科学・社会教室> (藤井)

◎7月の教室開催件数は16回、講師サポーターの延参加人数119名、8月は14回延113名参加と猛暑が続く中大活躍でした。

9月の教室開催回数も11回が予定されています。現在の会員数は3名増え45名となっています。

◎教室運営資金の助成金として、平成21年度まで長寿社会開発センターから支給を受けていましたが、制度上中止となりました。そのためこれを引き継ぐ形で(独)福祉医療機構へ助成金の申請をしていましたが、8月1日付けで申請金満額承認されました。嬉しいことです。

これにより先に決定している(財)日本財団の助成金との双方が確定したわけです。

日本財団と福祉医療機構の助成金は、当教室活動の事業目的が異なっており、それぞれの目的を適確に遂行していくことが要請されています。

◎福祉医療機構助成金対象事業として全国展開を予定しています。その一環として9月11~12日多摩市生涯学習展に4教室延27人の参加と10月8~10日のねんりんピック石川への参加等大きな行事が予定されています。

### <同好会>

#### ゴルフ (繁本)

H22年度秋季ゴルフ会を、9/10湘南CCにて、13人の参加を得て初めて4組で行いました。当日は猛暑が心配されましたが、終始曇天であり、時折涼風が吹くなど絶好のゴルフ日和となりました。



終了後も和気藹藹の内に、懇親会を行いました。久しぶりにクラブを握ったが、往時の感触が蘇り、とても雰囲気も良いので、今後も参加したいとの声が多く聞かれました。

そして、H23年度のゴルフ会の日程(案)が話し合わせ、4組を前提に春季は4/12(火)長竹CC、秋季は9/13(火)湘南CC、が参加者の総意で内定しました。他の大きな行事と重ならない限り、決定したいと考えています。

## 旅行(白幡)

現在検討中です。



## ダイヤかながわサロン(望月)

第12回かながわサロンは、麒麟ビール横浜工場内のスプリングバレーで8月4日に実施しました。参加者は22名で、にぎやかに行うことができました。次回は桜木町の港クラブを予定していますが、時期は未定です。



工場長が挨拶に

## 麻雀(白幡)

10月1日(金)14時から大船パピヨンで開催します。3卓を予定しています。

## 観劇・鑑賞会(大竹)

横浜能楽堂の<能>の公演が今のところございません。もうしばらくお待ちください。

### <<編集後記>>

今年は、気象観測史上第1位の記録的な猛暑が続いていますが、お隣の韓国でも8月は観測史上最も多い雨量だそうです。サンマや鮭はどこへ行ったのか、その代わりにイワシは大漁、日本海でも今まで殆どなかったカツオの水揚げが多量に、北海道ではマンボウの水揚げまであるようです。地球温暖化と関係ないのでしょうか?

「歩こう会」も「子ども教室」も猛暑の中頑張りましたが、体調には十分気を付けましょう。季節の変わり目には疲れが出てくるものです。

体からの「小さな信号」を見落とさないよう気を付けなければ、と思うこの頃です。

(綿引 栄治)